

全国初の試み

“大学・企業・患者さん みんながWin・Win・Win！”

「H19年度健康関連ビジネスモデル推進事業」採択団体の 『食の支援ステーション』オープンセレモニー開催について

この度、新潟大学と県内企業（ホリカフーズ(株)、(株)クレスク、(株)コラボ）が、新潟大学医歯学総合病院歯科外来内に『食の支援ステーション』を開設し、共同研究を行うこととなりました。そのオープンセレモニーが下記のとおり開催されますのでお知らせします。

記

- 1 日 時 平成19年11月1日（木） 午前11：00～12：00（予定）
- 2 場 所 新潟大学医歯学総合病院歯科外来ロビー（歯科外来棟1階）
所在地 新潟市中央区旭町通1番町754番地
TEL 025-227-0386
- 3 出席者 ・新潟大学 歯学部長、医歯学総合病院副院長ほか
・県内企業 ホリカフーズ(株)、(株)クレスク、(株)コラボ 各代表者
・新潟県 産業労働観光部新産業企画監
- 4 その他 オープンセレモニー終了後、新大歯学部小会議室において、記者会見が予定されています。

《食の支援ステーションについて》

「食の支援ステーション」では、高齢者や寝たきりの方のために開発された「そしゃく・嚥下困難者用食品」、手や首の動きが困難で上手に食べられない方のために開発された「食具や食器」を展示・紹介し、試食も可能とします。

目的は、新潟大学と県内食品・食器メーカーがチームを組み、患者様の困っていることやご要望をその場で即座に把握し、その解決に向けた支援や新製品の開発に繋げていくことです。

「食の支援ステーション」を通して、高齢化社会に向け、新潟大学歯学部、医歯学総合病院及び県内企業が連携し、研究・医療面での社会貢献を目指して努力します。

食の支援ステーション 代表者（新潟大学前歯学部長） 山田 好秋



健康ビジネス連峰構想

「健康・福祉・医療」のニーズに応じた
新潟県産業のイノベーション

健康ビジネス連峰構想については、専用HP
<http://www.kenko-biz.jp/>をご覧ください。

[本件についてのお問い合わせ先]

- ・健康ビジネス連峰構想全般について
新潟県産業労働観光部
産業振興課新分野育成係 大平、長谷川
電話025-280-5718
- ・「食の支援ステーション」及びセレモニー当日の取材について
新潟大学歯学部 准教授 井上
電話025-227-2999